



手と手

やさしさ
100パーセント

作品名 「夢をつかむ人」

この作品は友達が保育士という夢に向かって努力している姿を描きました。私も看護師になるとい夢に向けてがんばります。

鹿児島県立曾於高等学校 美術部 神田 千尋さん

(普通科3年・末吉中出身)



主な内容

新役員・評議員の紹介 P 2
第13回曾於市社会福祉大会について P 3
平成28年度事業報告・決算について P 4~5
サロン代表者会・サロン紹介 P 6
ほっとぼらんていあ P 7
生活福祉資金について P 8
心配ごと相談所・弁護士による無料福祉相談のお知らせ P 9
寄付金報告・今後の行事予定 P 10
平成29年度日赤会費増強運動実績報告	

理念 人と人との

つながりを大切に

地域と共に歩む

発行 / 社会福祉法人 曾於市社会福祉協議会
 曾於市財部町南保 504 番地 1 (財部保健福祉センター内)
 TEL:0986-72-0460・0480 FAX:0986-72-0425
 E-mail:sohokubu-shakyo@dream.ocn.ne.jp
 情報紙「手と手」は、本会のホームページでもご覧になれます。
 URL:<http://soo-shakyo.or.jp/>

この情報紙は、地域住民の皆様からの社会福祉協議会費を財源に発行しています。

評議員が選任されました

の選任及び解任を行うこととなりました。

評議員会で選任されることとなっており、6月22日に第1回評議員会を開催し、新役員が選任されました。(号です。)



会長就任あいさつ

会長 市吉 幸二

いつも福祉事業にご理解・ご協力いただいている方々に対し役職員一同心から感謝いたしております。

さて、平和な社会とは言え、支援を必要としていらっしゃる方々も少なくありません。困っている方に早く気づき、支援の手を差し伸べていただきますようお願いいたします。

今年には組織役員の改選の年で理事10名・監事2名の選任があり、理事会で会長職をご指名いただきました。微力ながら福祉力の向上に役職員一丸となって努力して参りますのでよろしく願いいたします。

社会福祉法人制度の改正がされ、法人の公益化、透明化を始め、福祉関係に携わる人材育成への努力も明記されました。

少子化で若い方々が急減する一方、高齢化率はますます上昇するとともに人口減少も続いております。

現状と将来の福祉事業の在り方を考慮しながら、校区社会福祉協議会等福祉事業推進体制の整備や新総合事業への円滑な移行など積極的な取り組みを図ってまいりますので、皆様のご指導、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

【会長】
市吉 幸二(2)

役員(理事10名 監事2名) ※敬称略

(任期:平成29年6月22日から平成30年度会計に関する定時評議員会の終結の時まで)



【副会長】

白鳥 浄子(1)



【理事】

吉村 幸治(3)



【理事】

原口 光久(3)



【理事】

竹石 徳子(3)



【理事】

岡元宏史郎(4)



【理事】

鍋山美智子(4)



【理事】

川添 義一(5)



【理事】

児玉 次雄(5)



【理事】

馬場 雅子(6)



【監事】

松下 成人(1)



【監事】

井上 建夫(2)

新役員（理事及び監事）

この度、役員（理事及び監事）及び評議員が新たに選任されました。

社会福祉法人制度改革に伴い、本年度より新たに「評議員選任・解任委員会」を置き、委員会において評議員本会では、平成29年3月2日に評議員選任・解任委員会を開催し、新たに評議員が選任されました。役員は、新たに役員及び評議員に選任されたのは次の方々です。（※氏名の後の（ ）の番号は、P3記載の選出区分の番号）

評議員 15名 ※敬称略
 （任期：平成29年4月1日から平成32年度会計に関する定時評議員会の終結の時まで）

福永 俊一 (1)	中根 賢明 (1)	立山 泰士 (1)
廻 康子 (2)	平島 義仁 (2)	今園 和美 (3)
福岡 勝 (3)	大高 良博 (3)	津曲 良信 (3)
阿多 早苗 (4)	蕨野 洋子 (5)	平野 和子 (5)
井口 文夫 (5)	長野かおり (6)	上原 紀子 (6)

選出区分

理事 評議員	(1) 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	(2) 福祉に関する実情に通じている者
	(3) 各種住民組織に属する者	(4) ボランティア活動を行う者
	(5) その他、福祉関係機関の団体に属する者	(6) 関連分野の団体に属する者
監事	(1) 財務管理について識見を有する者	(2) 社会福祉事業について識見を有する者

お知らせ

第13回 曾於市社会福祉大会を開催します。



みんなで築く ふくしのまち

~あなたらしく わたしらしく 生きるために~

平成29年8月27日(日)
 開場 8:30 開会 9:00
 末吉総合センター

- 福祉ポスター展示
- 福祉団体・施設等によるバザー
- 医療・保健・福祉団体等啓発ブース
- 共同募金・日本赤十字社啓発コーナー
- 人権啓発パネル展
- 社会福祉士会相談コーナー
- ペットボトルのキャップ回収
- 託児所有

主催：社会福祉法人曾於市社会福祉協議会
 お問い合わせ：TEL/0986-72-0460 FAX/0986-72-0425

共催：曾於市

- 後援：曾於市民生委員児童委員協議会連合会
- 曾於市長寿クラブ連合会
- 曾於市母子寡婦福祉連絡協議会
- 曾於市手をつなぐ育成会
- 財部地区身体障害者協議会
- 曾於市共同募金委員会
- 日本赤十字社鹿児島県支部曾於市地区
- 曾於市教育委員会
- 曾於市校区・地区公民館長連絡協議会
- そお鹿児島農業協同組合
- 曾於市商工会
- 曾於市森林組合
- 曾於市農業共済組合

平成28年度 事業報告

平成28年度も社会福祉法第109条に基づき、住民の方々、法人、関係団体等の参画を得、地域福祉の推進を図ることを使命として「自主性」と「公共性」という二つの側面を活かしながら、信頼され必要とされる社会福祉協議会を目指し、年度計画に基づいて各種事業に取り組みました。

特に社会福祉法人制度改革に伴い、定款や諸規程の制定を行うと共に評議員選任・解任委員会を設置し、新たな評議員が選任されました。

また、本会が創立10周年を迎え、その節目として記念誌も発行しました。地域住民や関係者にこれまでの歴史を知っていただくとともに、職員は組織の歩みをふり返ることで、本会の使命を再認識し、将来を見据えた地域福祉活動推進への意欲に繋がりました。

12回目の開催となった曾於市社会福祉大会は、福祉・医療・行政が連携し、地域包括ケアシステムの実現を考えるシンポジウム等を行い、大会の開催を通して、地域住民の福祉への理解と関心を高めることができました。

県内外では地震、台風による大規模な災害がありました。「災害時相互応援協定」に基づき、4月に発生した熊本地震には2名の職員を、9月に発生した垂水市台風16号災害には5名の職員を、被災地の災害ボランティアセンターへ派遣し、それぞれが、被災者とボランティアの思いに応えられるよう活動しました。

地域福祉事業関係においては、校区社会福祉協議会活動を中心に、誰もが安心してその人らしく暮らせる地域づくりを目標に、身近な生活圏域での見守り・支え合い活動等の充実を図りました。また、「多世代交流・多機能型支援の拠点づくり事業」の皆来館の運営は、柳迫地域の住民と一体となって行われ、子どもから高齢者まで世代を問わず、誰もが気軽に集い、利用する住民自らがサービス提供側にも回るという、お互いに支えあう地域づくりに貢献しています。

福祉事業関係においては、各種事業において増収・減収となりました。より愛さかもとにおいては、平成19年1月の立ち上げから10年を経過しましたが、各種加算の取得に取り組んだ結果、本会介護保険事業所の中で最も高い事業実績となりました。

経営面からみると、介護保険制度等に基づく事業は減収となりましたが、事業経費等の削減や補助金収入の増加等により、事業活動計算書における当期活動増減差額は、プラスで終了することができました。

地域の皆様をはじめ、行政、各種団体、関係機関のご支援、ご協力により所期の目標を達成しました。



第12回曾於市社会福祉大会を開催

医療法人愛誠会と見守り協定を締結



障がい者レクリエーション大会を開催



災害ボランティアセンター支援へ
(熊本県、垂水市)

新たに3つのミニデイサービスが開設



皆来館
住民とともに運営

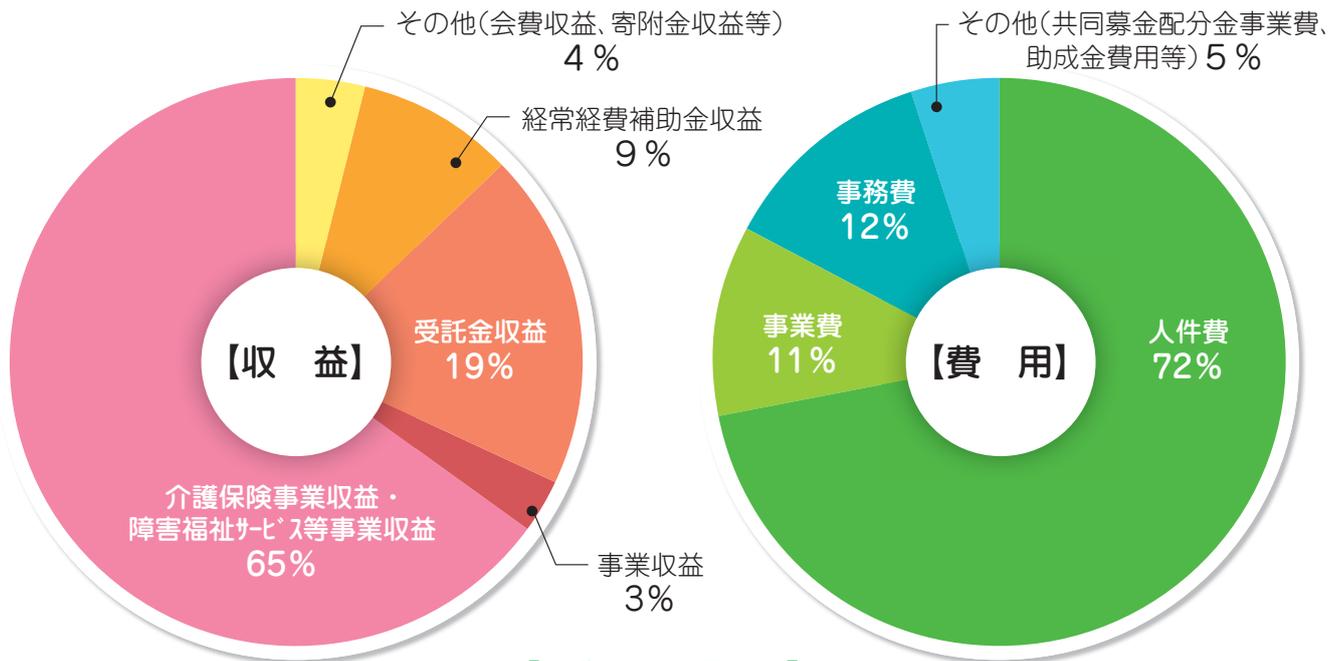


買い物支援活動をスタート(出発式)

平成28年度 決算

【事業活動計算書】

事業区分	収入額	支出額	当期活動増減差額	前期繰越活動増減差額	基本金・積立金取崩額	次期繰越活動増減差額
社会福祉事業	445,420,123	425,414,417	20,005,706	261,688,904	11,849,000	293,543,610
収益事業	42,140,682	41,814,681	326,001	▲ 5,925,601	0	▲ 5,599,600
内部取引消去	▲ 3,581,749	▲ 3,581,749	—	—	—	—
合計	483,979,056	463,647,349	20,331,707	255,763,303	11,849,000	287,944,010



【貸借対照表】

勘定科目	社会福祉事業区分	収益事業区分	内部取引消去	合計
流動資産	317,049,422	4,481,699	▲ 4,628,107	316,903,014
固定資産	892,257,738	618,963	▲ 1,257,970	891,618,731
【資産の部合計】	1,209,307,160	5,100,662	▲ 5,886,077	1,208,520,745
流動負債	43,880,801	8,301,083	▲ 4,628,107	47,553,777
固定負債	103,695,321	2,399,179	▲ 1,257,970	104,836,530
【負債の部合計】	147,576,122	10,700,262	▲ 5,886,077	152,390,307
基本金	400,000	0	0	400,000
国庫補助金特別積立金	7,006,352	0	0	7,006,352
その他の積立金	760,781,076	0	0	760,781,076
次期繰越活動増減差額	293,543,610	▲ 5,599,600	0	287,944,010
【純資産の部合計】	1,061,731,038	▲ 5,599,600	0	1,056,131,438
【負債及び純資産の部合計】	1,209,307,160	5,100,662	▲ 5,886,077	1,208,521,745

ふれあい・いきいきサロン連絡会を開催

平成29年6月14日、末吉総合センターにおいて、ふれあい・いきいきサロン連絡会を開催いたしました。曾於市内、約120か所のサロンから、100名程の代表者の方に参加していただきました。

研修では、医療法人愛誠会 昭南病院の作業療法士 平尾裕美氏より「サロンで活用できる体操や高齢者の心身機能について」という演題で、体操を交えてわかりやすくお話ししていただき、参加者の方々も楽しみながら学んでいらっしやったようです。

ふれあい・いきいきサロンは、誰もが気軽に参加できる地域の最も身近な「憩いの場」で、人とふれあうことで、高齢者や障がい者等の引きこもり予防や生きがい作りにつながります。このような住民主体の活動が、地域包括ケアシステムを構築するためには欠かせない、地域の核となる活動です。

曾於市社会福祉協議会では、サロン活動がますます活発になり、人が、地域が元気になるようにこれからも支援していききたいと思います。



サロンで地域いきいき

柳ぼちぼちサロン

代表者 永井 成子

～ 墓地でのいきいきサロン ～

私たちのサロンは、末吉の柳迫校区にあります。

サロン立ち上げのきっかけは、支え合いマップづくりを地域で行った時に、民生委員さんより「ふれあい・いきいきサロン」を下柳井谷地区にどうかと相談がありました。戸数も少なく公民館も無い地区ですが、週に何日かお墓参りの後におしゃべりを楽しんでいらっしやる方々に呼びかけて、そこにサロンを立ち上げ、昨年よりスタートしました。

下柳井谷の墓地にのんびり集まるとの意味で、『柳ぼちぼちサロン』とネーミングした私たちのサロン活動は、年に2～3回の会食と講話、そして月に1回、皆さんとお茶を飲みながらおしゃべりを楽しんでいます。サロンの日が雨の時は、会員のお宅で行っています。

参加者も13名からスタートして、今年は15名に増え、「ぼちぼち集まり、そしてぼちぼち帰ろう。」と和やかにゆったりと続けていけたらいいなと思っております。



曾於市ボランティア・市民活動センターより

ほっと ぼらんていあ

つながれ！ほっとりしー



サマーボランティア体験活動について

毎年度、7～8月の夏休み期間を「サマーボランティア体験活動月間」と定め、ボランティアプログラムを実施しています。

【参加対象者】：曾於市に住む中学生・高校生・大学生・一般

【実施期間】：夏休みの期間（7/21～8/31）

【内容】：施設体験プログラム（2日間の施設での体験活動）

【活動施設】：曾於市内の福祉施設（現在調整中）

【申込み】：7月31日（月）までに曾於市社会福祉協議会へお申込みください。



ボランティアスクールを開催します

障がいのある方も地域で安心して生活が送れるように、障がいへの理解を深め、住民の意識、地域力を高めることを目的に、今年度ボランティアスクールを開催いたします。

第1回目	開講式・手話ボランティアについて
第2回目	点字ボランティアについて
第3回目	傾聴・音訳ボランティアについて
第4回目	要約筆記ボランティアについて・閉講式



平成29年10～11月にかけて開催予定ですが、詳しい内容や日程につきましては、次号でお知らせいたします。

曾於市訪問型 子育て支援事業 訪問ボランティア養成講座（無料）

ホームスタート（家庭訪問型子育て支援ボランティア）とは、地域の子育て経験者が6歳未満の未就学児がいる家庭を訪問し、話したり、一緒に出かけたりするなど、親に寄り添う子育て支援のことです。

曾於市では、次のとおり訪問ボランティアの養成を目的に次のとおり講座を開催します。

【期間】：平成29年8月25日（金）から10月12日（木）までの8日間

【時間】：10時00分から16時00分まで

【場所】：そお生きいき健康センター（予定）

【受講料】：無料

【対象】：8日間の講座を全て受講し、曾於市内の子育て家庭への訪問ボランティアとして登録できる方

【内容】：ホームスタートの意義や方法、傾聴の仕方など

【申し込み・お問合せ】：曾於市福祉事業所 電話 0986-72-0936

ホームスタート そおのそら 電話 090-2505-6925



生活福祉資金貸付制度について

☆生活福祉資金はどのような制度なの？

生活福祉資金貸付制度は、低所得世帯・障害者（身体・知的・精神障害者）世帯・または高齢者世帯に対し、低金利及び無利子で資金を貸し付けする制度です。

貸付は、民生委員の必要な援助指導や市町村社協の担当者が適切な相談支援を行いながら、その世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進、在宅福祉・社会参加の促進を図り、安定した生活が送れるようにすることを目的としています。

☆誰が利用できるの？

低所得者世帯

市町村民税が非課税・均等割課税世帯

※借入申込世帯の平均月収が収入基準を下回り、上記の実態と同等であると認められた世帯

障害者世帯

障害者世帯とは、身体・知的又は精神障害があるため、長期にわたり、日常生活又は社会生活に相当の制限を受けている方がいる世帯

※障害者世帯には、低所得世帯という制約はありません。

高齢者世帯

低所得（世帯市町村民税が非課税・均等割課税世帯）であり、日常生活上介護を要する65歳以上の高齢者が属する世帯

※介護を要する高齢者とは、外出、歩行、食事、入浴、階段の昇降、排泄等の介助が必要な状態であることをいいます。

☆生活福祉資金の種類（※相談の内容で資金の種類・貸付金額が異なります。）

① 総合支援資金

失業等による生活困窮から生活を立て直すために、継続的な支援を受けながら再就職や自立に必要な資金の貸付けです。

例：再就職までの生活費
住宅入居費
引っ越し費用など



② 福祉資金

日常生活を送る上で、又は自立生活に資するために、一時的に必要なであると見込まれる資金の貸付けです。

例：生業・技能習得、住宅改修、福祉用具購入
障害者用自動車購入、療養、介護、災害
冠婚葬祭、住居移転、緊急小口資金など



③ 教育支援資金

低所得世帯に属する者が、学校教育法に規定する高等学校や大学、専門学校に就学するのに必要な資金の貸付けです。

例：入学金
教材費等の支度費
授業料等の就学費用



④ 不動産担保型生活資金

一定の居住用不動産を有し、将来にわたり、その住居に住み続けることを希望する65歳以上の高齢者世帯に、当該不動産を担保として生活費を貸し付ける資金です。



※償還能力がない方や税金の滞納がある方は貸付けができない場合があります。

※母子世帯と寡婦世帯は、生活福祉資金とほぼ同じ内容の母子・寡婦福祉資金貸付制度があります。

※原則として貸付申請には、保証人が必要です（保証人がない場合は、貸付利息があります）。

心配ごと相談所開設のお知らせ

心配ごと相談は、相談員が地域の皆様の日常的な不安や悩みなどの相談に応じ、解決のお手伝いをします。相談内容によっては、専門機関へおつなぎします。

7月～9月の 心配ごと相談日

とき 毎週木曜日
9時30分から12時00分
ところ
【財部】財部保健福祉センター
【末吉】末吉中央公民館
【大隅】大隅中央公民館

※都合により相談員が代わることがあります。

7月		6日	13日	20日	27日	
相談員	財部	橋本・柳田	上村・児玉	棚木原・鎌原	橋本・柳田	
	末吉	田代・竹石	竹石・羽嶋	山内・吉田	吉田・原田	
	大隅	大村・佐伯	鮫島・山口	前田・大村	上門・佐伯	
8月		3日	10日	17日	24日	31日
相談員	財部	上村・児玉	橋本・鎌原	棚木原・柳田	児玉・鎌原	上村・棚木原
	末吉	田代・羽嶋	山内・原田	田代・吉田	田代・原田	山内・羽嶋
	大隅	鮫島・前田	山口・上門	鮫島・大村	山口・佐伯	上門・大村
9月		7日	14日	21日	28日	
相談員	財部	橋本・柳田	上村・児玉	橋本・鎌原	棚木原・柳田	
	末吉	竹石・原田	山内・吉田	竹石・羽嶋	田代・山内	
	大隅	山口・前田	鮫島・佐伯	前田・上門	山口・大村	

相談員の任期満了に伴い、2名の相談員が交代しました。(平成29年7月1日付)

【末吉地区】
新相談員
原田 明



【末吉地区】
新相談員
羽嶋 さなゑ



ひとりで悩まないで 弁護士による無料福祉相談窓口

誰に相談したらいいの？借金が多額になり支払いが大変だ。離婚について相談したい。交通事故に遭ってしまった。大事な人が亡くなって遺産をどうしたらいいのかわからない。突然仕事を解雇された。家賃を支払ってもらえない。

様々な問題のご相談を鹿児島県弁護士会所属の弁護士有志で結成した「ひまわりの会」の弁護士（現在10名在籍）がお受けします。

◎窓口開設の日程は？

毎月第3木曜日 13時から16時までとなっております。(完全予約制)

会場	財部保健福祉センター	そお生きいき健康センター	大隅弥五郎伝説の里
相談日	平成29年7月20日(木)	平成29年8月17日(木)	平成29年9月21日(木)

◎相談方法は？

弁護士による面談です。

◎相談料はいくらですか？

料金は**無料**です。(相談者からは頂いておりません。)

◎申し込みはどうするのですか？

事前に予約が必要です。「ひまわりの会 事務局」までご連絡ください。

☎099-227-0041 (受付:平日9時~17時)

代表弁護士 山口 政幸 鹿児島市山下町12番17号 2階

たくさんの善意に感謝いたします。

本会では、この善意を市民の皆様の福祉向上のために大切にに使わせていただきます。なお、本紙への掲載につきましては、寄附者の承諾を得てご希望どおりに寄附者名簿を掲載しております。

香典返し寄附金 (敬称略)

財部地区

(5月1日～6月30日)

重吉 真弓	今房 玲子 森田 上
内田 弘文 菅渡 西	前田 清信 深川西前
東山小夜子 蓑 原	谷口 幸次 法楽寺
住吉 純敏 浦興禅寺	匿名1件
徳石 咲雄 日光	山岡 眞司 寺 園

大隅地区

(5月1日～6月30日)

水口 雅之 鹿児島市	井上 信也 中 園
後迫 ミチ 後 迫	伊地知静夫 北
末永 次明 堂 園	小浜 忠孝 折 田
東別府撮雄 平 沢 津	山下 建二 佐 敷
豊田 雪子 川内 東	福吉 正信 神 掛
中山エミ子 川内 中	豊永 正弘 下岡別府
入木田幸一 南法楽寺	匿名1件
福留のり子	平中 和幸 竹 山
森岡 平二 野 田	崎山 真紀 霧 島 市

末吉地区

(3月1日～3月31日)

西田さゆり 向江 東	匿名1件
榎田 ミチ	
薄窪 ユミ 久 保	春口 光男 西高松

今後の行事予定 (平成29年7月15日～8月31日)

月日	行 事 名
	場 所
7/20	サマーボランティア体験活動 事前研修会
	財部保健福祉センター そお生きいき健康センター 大隅弥五郎伝説の里
7/27	あんしん・安全ネットワーク セミナー
	鹿屋市文化会館
8/27	第13回曾於市社会福祉大会
	末吉総合センター

大隅弥五郎伝説の里 弥五郎の湯からお知らせ

7月1日から9月30日までの期間、次のとおり営業時間を延長します。

【営業時間】

午前9時00分から
午後9時00分まで

皆様のご利用をお待ちしております。

平成29年度日赤会費増強運動実績報告 (6月30日現在)

日本赤十字社会費へのご協力に心より感謝申し上げます

皆様から寄せられた会費は、日本赤十字社が「人道」を基本理念に行う、国内外における災害救護活動など様々な活動に使われます。今後とも皆様の赤十字活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。ご協力いただきました会費の実績は次のとおりです。(平成29年6月30日現在)

財部分区		末吉分区		大隅分区		合 計 (曾於市地区)	
件数	実績額	件数	実績額	件数	実績額	件数	実績額
2,953	1,607,500	4,742	2,547,500	2,920	1,480,500	10,615	5,635,500

編 集 後 記

梅雨も明けて、いよいよ夏本番といったところですね。皆さんお変わりなくお過ごしでしょうか。今年の夏も暑くなりそうですね。

私事ではありますが先日兄と数十年ぶりにキャッチボールをしました。少年時代に戻ると同時に「相手の取りやすいところに投げなさい」と教えられていたなあと思い出しました。

お互いが相手の取りやすいところに投げ合うことで成り立つキャッチボール。1人ではできないキャッチボール。日常生活の中で置き換えることもできそうですね。

追伸、外に出るときには帽子を被って、こまめな水分補給をこころがけましょう!!

M・A